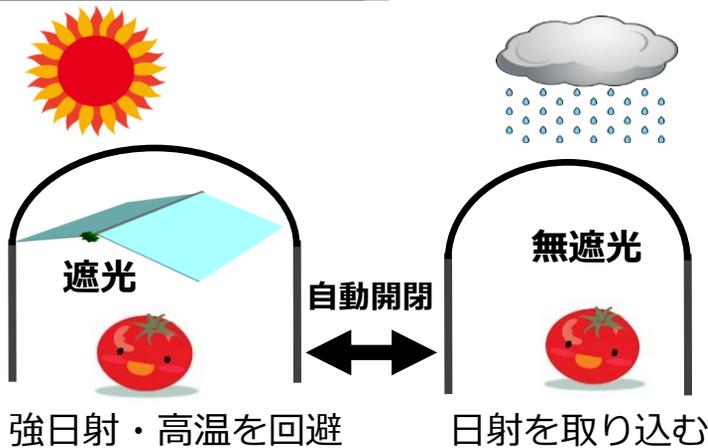




ハウス内の光環境を適正化する自動調光システム

- 天候に応じて施設内外の遮光資材を自動的に開閉！
- 低投入型で夏秋トマトなどの高温・強日射時の栽培を安定化！

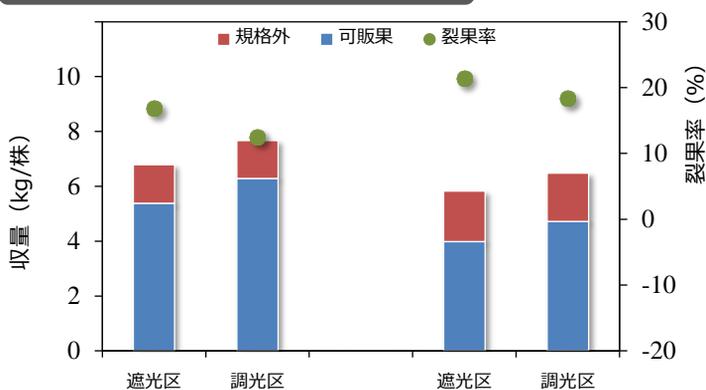
稼働イメージ



■ 特徴

日射量に応じて遮光資材を自動開閉

自動調光システムの効果



品種：りんか409

品種：桃太郎サニー

播種：2014/3/26, 定植：5/14, 収穫：6/27~12/15

- **生育**：徒長させずに、強日射による生育低下を軽減！
- **収量**：可販果収量や総収量を増加！
- **果実品質**：裂果や尻腐れ果を軽減！

お問い合わせ

【栽培技術について】

HiTRU 広島県立総合技術研究所 農業技術センター
Hiroshima Prefectural Technology Research Institute

広島県東広島市八本松町原6869

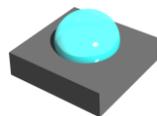
TEL：082-429-3066 FAX：082-429-0551

自動調光システムの構成

■ 制御部 (日射センサ, 制御盤)

2016年12月
販売開始！

日射操作くん



KSCSシリーズ

- 作物に応じて開閉する日射量を設定
- (株)寿エンジニアリングより【日射制御くん】で発表予定

■ 駆動部 (遮光資材, リミット付きモーター)

- 市販の自動カーテンを利用可能
- 手動カーテンもモーター接続で対応可能



現地稼働状況 (北広島町, 2016年7月21日)

【自動調光制御盤について】

株式会社
KEG 寿エンジニアリング
KOTOBUKI ENGINEERING CO., LTD.

広島県安芸郡熊野町城之堀3丁目21-1

TEL：082-855-2128, FAX：082-854-7749

2016 広島県立総合技術研究所 農業技術センター 栽培技術研究部

※ 本システムは、農研機構生研センター革新的技術実証事業 (平成26-27年度) において開発しました。
※ 本技術は、広島県が特許を出願しています。